



大成っ子

さいたま市立大成小学校

学校だより 6月号

令和元年5月31日(金)

あなたも、あの子も家族の宝物

校長 長島 淑子

5月というのに、真夏のような日差しが続く今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。保護者、地域の皆様には、暑い中、毎日の登下校の見守りありがとうございます。心凍るような痛ましい事件が起こっている昨今、見守りボランティアの皆様のご存在は大変心強く、感謝の気持ちでいっぱいです。くれぐれも健康に留意され、体調を考えて無理をなさらないようお願いいたします。

さて、学校では、今、運動会の練習の真最中です。いつにも増して気温が高いため、途中休憩を入れ、水分を補給しながらの練習です。今年は、10連休があったため、正味1カ月しか練習期間がない中で、子ども達も先生方も、集中して頑張りました。その練習の成果が、本番で出し切れるといいと思います。苦手なことも頑張ることを経験し、たくましい子に育てて欲しいと思います。

また、6月は、いじめ撲滅月間です。各自がより自分のこととして考えられるように、相手の気持ちを考える習慣をつけたいと思っています。例えば、子どもたちの中で、「人のことをふざけて笑って楽しむ」ことがあります。いじめている意識はないけれど、ふざけてからかっているだけのつもりで、人を話題にしてみんなで笑うことです。この場合、楽しいのは、からかっている人と周りの人だけです。からかわれている人はちっとも楽しくないし、恥ずかしいとか、いやだなと思っていることの方が多いのです。一緒に笑っているように見えますが、つらくても、悲しくても、その場は笑うしかないという状況です。逆に、自分がからかわれたらどう思うかを考えてみてください。何とも思わないよという人もいるかもしれません。人それぞれ感じ方は様々ですから。でも、いやだと感じる人の方がずっと多いと思います。昨年も、お話ししたように、大成っ子みんなが、家族にとって大切な、大切な宝物なのです。だから、傷付けたりいじめたりして、いやな思いをさせてはいけません。「自分がされたいやだらうな」と思うことはしないようにしましょう。いやなことは「いやだよ」「やめて」といえる仲間になりましょう。苦しいときは助けてあげられる優しさと勇気を持ちましょう。自分はいじめているつもりがなくても相手が傷ついていることがあります。始めは小さなことでも、そんなに悪気はなくても、遊び半分のつもりでも、相手にとっては真剣で、怖いことだったり、つらいことだったりすることもあるのです。「からかう」（最近では「いじる」ともいう）ことはその一つです。

いやな思いをしたら一人で我慢せず、誰かに相談することを約束してください。相談を受けた友達は、必ず信頼のできる大人に相談してください。見て見ぬふりをしてはいけません。お互いの良さを認め合い、尊重し合って、大切にしていきましょう。昨年もこのような話をしたあと、あおぞらポストへの相談が例年の6倍に増えました。だれにも相談できなくて辛い時、紙に書いて助けを求めるポストです。いつでも、だれでもSOSを出していいのです。

また、学校では定期的なアンケートにより、いじめの早期発見と早期対応に努めています。子どもたちがお互いを大切にできるよう、お家でも心に響く様々な話をしてあげてください。

<今月の生活目標>

室内の過ごし方を工夫しよう



<御家庭でも呼びかけをお願いします>

家でもあいさつ

家庭・地域・学校で元気なあいさつを心掛けましょう

ゲームは1日30分まで!

ゲームばかりやっていると、ゲーム脳になってしまいます。

家庭でしっかりルール作りをお願いします。

早寝、早起き、朝ごはん、朝うんち

毎日の大切な生活習慣です。規則正しい生活をしましょう。

《個人面談御礼》

先月は御多用の中、個人面談に御協力くださり、感謝いたします。今回お話いただいたことを今後の教育活動に生かせるよう努力してまいります。ありがとうございました。

《「さいたま市学校安心メール」配信試験について》

6月4日(火)16:00に、「さいたま市学校安心メール」の登録者へ、配信が適正に行われることを確認するために、さいたま市教育委員会からの配信試験が実施されます。登録がまだの方は、ぜひよろしくお願いいたします。

お知らせとお願い

- 5月中旬～8月において、大成小の学区内の複数個所で下水道工事が行われる予定です。危険がないよう、ガードマンを2人以上配置してもらえらるることにはなっておりますが、工事現場の近くは気を付けて通るよう、御家庭でも御確認ください。
- 公園で遊ぶ時のマナーについて地域の方よりご指摘を受け、公園で遊ぶ時には、汚したり、ごみを落としたままにしたりせず、みんなが気持ちよく使えるようにすること等について、全校児童にお話ししました。ご家庭でも、公園を含む、公共の場で使い方等について、ご確認ください。
- 防犯ボランティアの方々より、児童の登校の様子で、上級生が1年生に気遣いながらゆっくり歩いてくれているとのご意見をいただきました。一方で、下校の際道路に広がって歩いたり、傘をふりまわして遊んでしまったりと、危ない場面も見受けられるようです。また、下校後、自転車に乗る際にも、信号待ちで道路にはみ出しているところを、地域の方が声をかけてくださったこともあったようです。学校でも、全校集会の場で、再度、道路の歩き方や、自転車の乗り方等の交通安全に関すること、地域の方々へのマナー等について話をする予定です。御家庭でも、交通ルールを守ることなどご確認ください。